

aFrame Project Series: Cajon 1



[GROUP A] Traditional Cajon		[GROUP B] Custom Cajon		[GROUP C] Designer Cajon		[GROUP D] Altered Cajon	
Tones that reproduce the sound characteristics of various traditional acoustic Cajons		Tones that represent sound design variations on a Cajon with expanded tonal characteristics		Cajon tones with an electronic or processed sound quality that open up new expressive possibilities		Unusual and highly expressive Cajon tones that are processed by various pressure-controlled effects	
Quajon	3つのティンバーに低音、アタック、スネア成分を振り分けたお手本的な音色。ここからのエディットも多様な音色を生み出すことができます。	Lazy Cajon	ふくよかなベース、ルーズなスナッピーサウンドのカホン。ルームアンビエンスでさらにスナッピー感を強調。ノイズ成分のピッチ感、キャラクターは簡単にエディットできます。	Cardboard Cajon	カホンはスペイン語で「箱」という意味ですが、ダンボール箱を叩いた音のシミュレーション。ピッチ、ディケイ、アンビエンスの設定で様々な大きさの箱をシミュレーション可能です。	Cave Cajon	超低音と金属的アタックに高品位ロングリバーブを組み合わせた非日常的サウンド。このように3つのティンバー、エフェクターを駆使すれば、どんな音もあなたの想像力次第です。
Dry Cajon	Quajon 同様のティンバー構成で作ったベーシックカホン。エフェクトパラメーターのリバーブスイッチオンで自然な残響を得ることができます。	Massive Cajon	図太い低音にタイトなスナッピー成分、新搭載の強力なコンプレッサーの効果が相まって、強力なグルーブ感を生み出すことのできる音色です。	Glassy Cajon	もしもカホンがガラスでできていたら、という想像上のサウンド。各ティンバーの倍音タイプを変えることで様々なキャラクターの音色を作ることができます。	Explode Cajon	メタリックなカホンサウンドですが、打面を押している間だけリバーブがかかります。ゲートやリバーブスリバーブをリアルタイムで操るのは全く新たな表現力です。
Impact Cajon	強力なグルーブを生むアタック感と残響を持つサウンド。こうしたベーシックサウンドを元に、倍音構成タイプや数を変えることで多くの違ったキャラクターのカホンサウンドを作ることができます。	Bomb Cajon	ノイズーなベースサウンドにメタリックな響きのアタックを組み合わせたパワフルカホン。各ティンバーキャラクターの無限の組み合わせで、どんなイメージのカホンサウンドも作り出せます。	Liquid Cajon	ふくよかな低音+シェーカーのようなスナッピーサウンドに深めのアンビエンスを加えました。3つのティンバーとエフェクトの組み合わせで無限の音色を作り出すことができます。	Mechajon	シンセカホン的なサウンドですが、プレッシャーによってリバーブの初期反射音のレベルをコントロール。アイデア次第で無限に広がる aFrame の表現力の一例です。
Solid Cajon	aFrame に内蔵されている高品位リバーブパラメーターの初期反射音を高密度に設定し自然な音場感を加えたサウンド。	Powered Cajon	もしも巨大なカホンだったら、という想像上のサウンドメイキング。Dry Timbre の自然なアンビエンスが隠し味になって存在感を強めています。	Metal Cajon	様々な倍音タイプの設定で、ユニークな素材感のカホンサウンドを作ることができます。この音のような金属質をはじめ、木質、膜質などのキャラクターにもできます。	Ninja Cajon	Extra Timbre のみにショートディレイをかけ、ゴーストノート効果でグルーブ感を演出。このように特定のティンバーにエフェクトをかけたり、圧力でエフェクトレベルを制御することができます。

aFrame Project Series: Cajon 1



[GROUP A] Traditional Cajon		[GROUP B] Custom Cajon		[GROUP C] Designer Cajon		[GROUP D] Altered Cajon	
Tones that reproduce the sound characteristics of various traditional acoustic Cajons		Tones that represent sound design variations on a Cajon with expanded tonal characteristics		Cajon tones with an electronic or processed sound quality that open up new expressive possibilities		Unusual and highly expressive Cajon tones that are processed by various pressure-controlled effects	
Board Cajon	こちらもしっかりとしたカホン。緩いノイズなスナッピー成分にアンビエンスの設定で心地よい空気感を醸し出しています。	Rough Cajon	ラウドな低音と歪んだノイズに粗いアンビエンスを加えた攻撃的サウンド。各ティンバーとエフェクトの組み合わせで変化に富んだサウンドが作れます。	Atomic Cajon	この音のようにプレッシャーによるリバーブレベルなどのエフェクターパラメーター制御も aFrame のユニークな特徴の一つで、打楽器表現に新しいスタイルをもたらします。	Cajon on Cajon	プレッシャー時だけ Sub Timbre にディレイがかかります。演奏中に連続的にサウンドオンサウンド効果を制御しながらソロパフォーマンスが可能です。
Fat Cajon	低音の余韻を強調したカホンサウンド。叩く強さに応じた Q 値のコントロール (DQM) によって、ダイナミクスによる自然な余韻の変化を得られます。	Trashy Cajon	カホンの演奏ニュアンスでありながら音はスクラップ。DQM パラメーターの設定で、ダイナミクスに応じた自然な余韻変化を得られます。	Caphone	カホンだけれど、もし表面版がハーモニーを奏でたら、という想像上の楽器を作ってみました。このような試みも aFrame ならではのものです。	Funky Cajon	Wah エフェクトによってカホンサウンドのダイナミクスと表現力を拡張して、今までにない演奏スタイルを生み出します。
Ambient Cajon	この音色は Main, Sub Timbre ともにアタック、Extra でスナッピーサウンドを作り、低音はドライティンバーで生音を加工して作っています。	Toy Cajon	Extra Timbre では HPF, LPF, BPF、ピッチ感やディケイなどの設定で様々なキャラクターのスナッピーサウンドを作ることができます。	Buzzy Cajon	低音をオーバードライブで歪ませた、ザラザラとした質感を持つユニークなサウンド。Main と Sub Timbre には各々オーバードライブパラメータを搭載。	Hasty Cajon	Wah エフェクトの LPF タイプを使用したアンビエンスカホンサウンド。演奏スタイルはそのままにカホンを超越した表現が可能になります。
Snap Cajon	パワフルなカホンサウンドですが、Sub Timbre の Delay Tap の設定次第で、強く叩いた時に僅かに歪む効果を得ることができ、リアリティのある演奏感を得られます。	Crispy Cajon	タイトな低音と自然なアンビエンスのクリスピーサウンドのカホン。非常に高性能高品位な内臓エフェクターは、aFrame の音作りの幅を広げます。	Slap Cajon	プレッシャーで音程制御できるスラップベースにカホンのアタックやノイズのエッセンスを合体させた音色です。選べる音階の種類は 29 に及び、音程表現の可能性を拡張します。	Devil Cajon	ステレオフランジャーも音色を劇的に変化、コントロールするエフェクトです。効果を最大限に体験するためにステレオアウトでのモニターをお勧めします。

[GROUP A] Traditional Cajon		[GROUP B] Custom Cajon		[GROUP C] Designer Cajon		[GROUP D] Altered Cajon	
Tones that reproduce the sound characteristics of various traditional acoustic Cajons		Tones that represent sound design variations on a Cajon with expanded tonal characteristics		Cajon tones with an electronic or processed sound quality that open up new expressive possibilities		Unusual and highly expressive Cajon tones that are processed by various pressure-controlled effects	
Cajonito	小さなサイズのカホンのシミュレーション。スピード感のあるレスポンスに加え、プリセットエフェクトの自然なアンビエンス感も相まったリアルサウンド。	Jingle Cajon	ボディが金属でスナッピーが鈴だったら、という仮想のカホン。パラメーター設定により、叩く強さや圧力で鈴の鳴り方が微妙に変化します。	Electric Cajon	カホンの音の3要素である低音の響き、打面のアタック、ノイズを電子的な音に置き換えて、全く新しい音色を作ることができます。	Monster Cajon	この音の強力かつ独特なアンビエンス感はプレッシャーによるショートディレイタイムの制御によって生まれています。プレッシャー制御エフェクトは新しいサウンドメイキングです。
Paper Cajon	ルーズなスナッピーサウンドのハイピッチカホン。自然なアンビエンスによる程よい存在感と、ドライティンバーの生音を程よく混ぜることで、あらゆる奏法に対して豊かな表現力で応えます。	Sizzle Cajon	低音はダイナミクスに応じて音量だけでなく音場感も変化し箱鳴り感を得られます。またミュートとディレイタップのネガティブ値の設定により強い圧力がかかるとノイズ成分のシズル感が強調されます。	House Cajon	重低音とハウス系クラップの組み合わせはEDM系の音楽にベストマッチ。ピッチ、ディケイ、エフェクトなどをエディットしてもっと過激な音作りも可能です。	Cajonisation	aFrame 内蔵エフェクターのステレオフェイザーもプレッシャーで制御することで、音色を過激に変化させダイナミックな表現を可能にします。こちらもステレオモニター推奨です。